

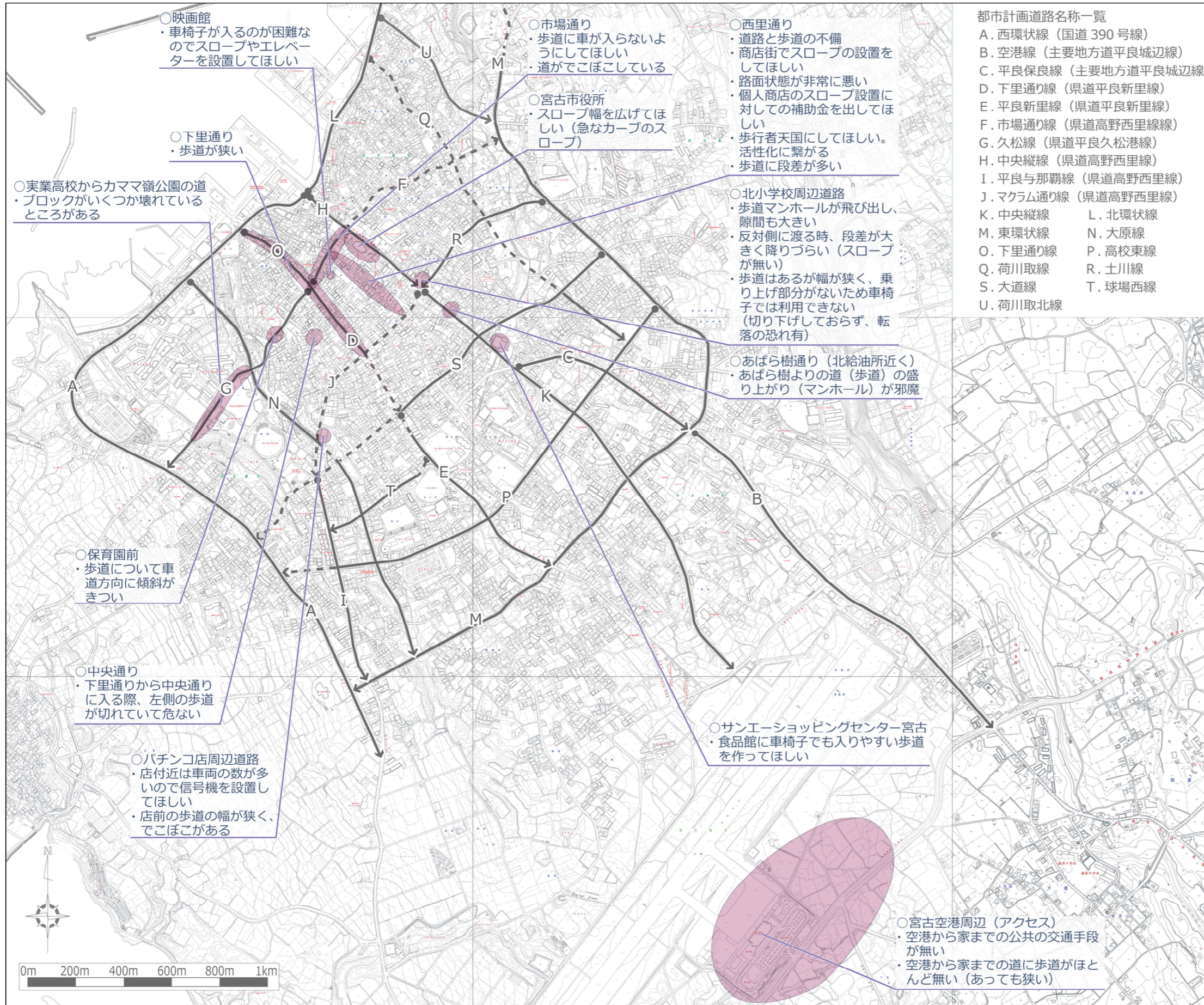
(2) 第2回ワークショップ

宮古島市中央公民館にて、「第2回バリアフリー基本構想ワークショップ」を開催し、23名の方に参加頂いて、3グループ（赤・青・緑）に分かれて意見を出し合っていました。

第2回ワークショップ風景



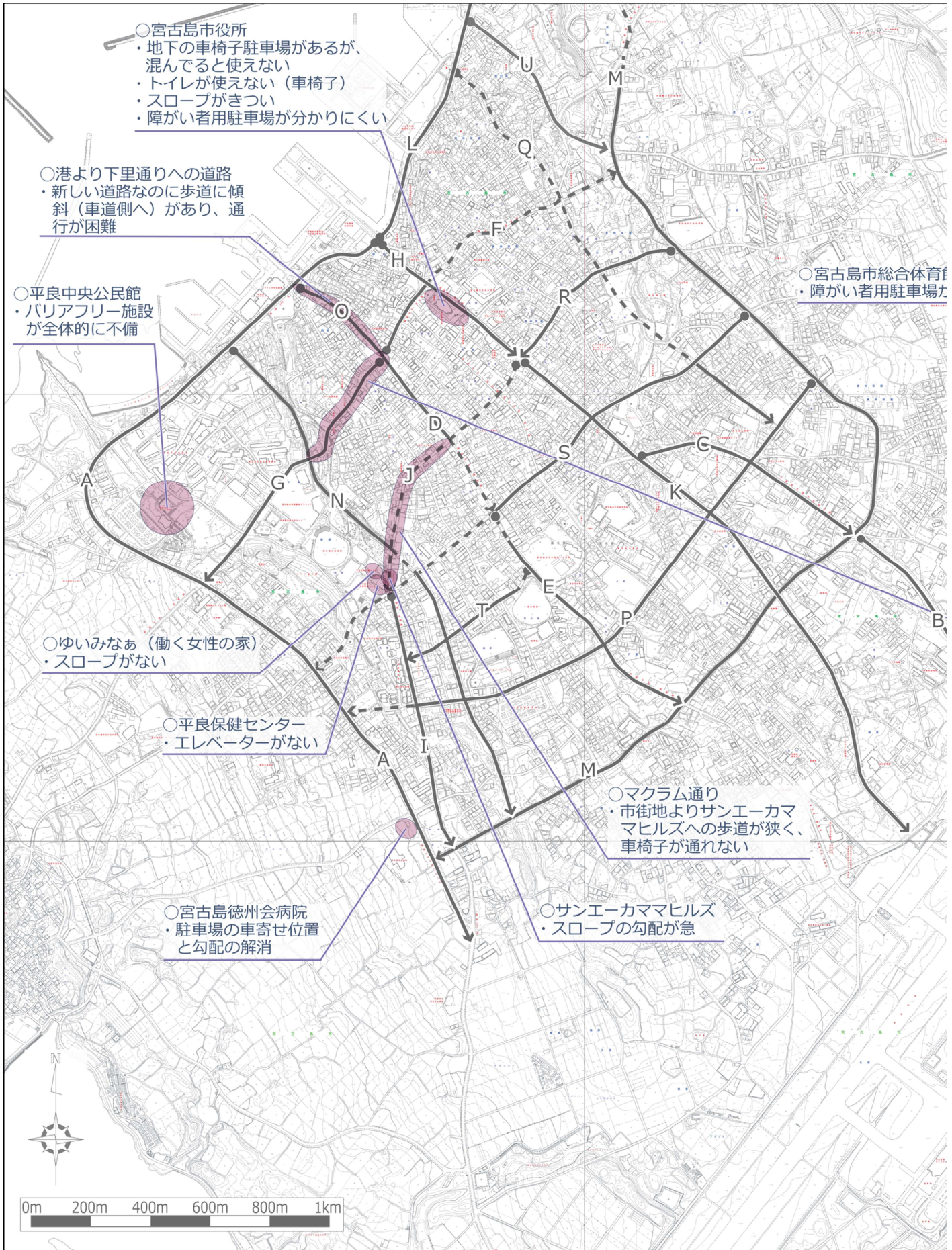
■ グループ赤意見まとめ（第2回ワークショップ）



- 都市計画道路名称一覧
- A. 西環状線（国道 390 号線）
 - B. 空港線（主要地方道平良城辺線）
 - C. 平良保良線（主要地方道平良城辺線）
 - D. 下里通り線（県道平良新里線）
 - E. 平良新里線（県道平良新里線）
 - F. 市場通り線（県道高野西里線線）
 - G. 久松線（県道平良久松港線）
 - H. 中央縦線（県道高野西里線）
 - I. 平良与那覇線（県道高野西里線）
 - J. マクラム通り線（県道高野西里線）
 - K. 中央縦線
 - L. 北環状線
 - M. 東環状線
 - N. 大原線
 - O. 下里通り線
 - P. 高校東線
 - Q. 荷川取線
 - R. 土川線
 - S. 大道線
 - T. 球場西線
 - U. 荷川取北線

- 凡例
- 施工済都市計画道路：
- 未整備都市計画道路：
- 意見対象箇所：
- 〈道路（植栽）〉
- ・植栽マスには、植樹されていないものもあり、転落の危険がある（転落しない為のランドマークとして木が必要）
 - ・二次製品の植栽マスを導入することで段差がなくなり、歩道も広く出来る
- 〈歩道〉
- ・横断歩道の乗り上げ部分が段差になっているので車道と同じ高さにしてほしい（社会実験等で適正高さを検証）
 - ・歩道と車道との間の勾配が急
 - ・歩道の破損が時々みられるが、なかなか直らない（数が多いので補修が追いつかない）
 - ・コンクリートブロックの歩道は、はずれたり割れたりするので歩行が安定せず、転倒や操作ミスを誘発する（ASがいい）
 - ・横断歩道に縁石がはみ出している
- 〈駐車場〉
- ・身体障がい者用駐車場に健常者の方が停めている（少ない）
- 〈バス〉
- ・バスの本数、路線が少ない
 - ・公共施設等、皆が利用するところにノンステップバスを走らせてほしい（電動車椅子でも乗り降りしやすい）
 - ・ノンステップバスになっていないので利用できない
 - ・身体障がい者の自由な活動にはノンステップバスが欠かせない
 - ・コミュニティバスの運行（曜日を変えて）
 - ・バス会社でニーズの掘り起こし
 - ・高齢化社会に向けて必要
- 〈公園〉
- ・ほとんどの公園は電気が付かなかつたり、鍵が閉まらなかつたり、段差がある
- 〈車椅子関連〉
- ・エレベーターがあるマンション、アパートが少ない
 - ・車椅子、電動車椅子でも皆と同じように住めるよう、エレベーターがあるアパート等を増やしてほしい
 - ・電動車椅子ではタクシーを利用できない
 - ・介護タクシーが少ない（基本予約制で、台数が無く、夜間は利用できない）
 - ・段差などにより車椅子が入れるお店が少ない
 - ・車椅子で入れるトイレが少ない
 - ・車椅子使用者用のトイレが狭い
 - ・電動車椅子でも入れるように入口を大きくしてほしい（手動車椅子はOK）
- 〈その他〉
- ・空き店舗に娯楽施設を作る

■ グループ青意見まとめ (第2回ワークショップ)



■ グループ緑意見まとめ (第2回ワークショップ)

